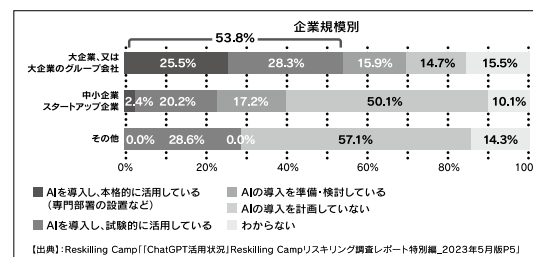


★一問一答★塾経営者のためのマーケティング塾

【第1講】

Chat GPTで調べたときに 上位で名前が挙がるためには

このコーナーでは、日ごろ学習塾の経営者や教室長の皆さまから
[塾マーケティングアカデミー]に寄せられる質問とその回答の中から、
「塾と教育」愛読者の皆さまのお役に立てそうなQ&Aをダイジェストして
お届けいたします。当コーナーでご紹介する内容は、
「塾マーケティングアカデミー公式LINE」にお友達登録いただくと、
動画コンテンツでご覧いただけます。
公式LINEのお友達登録(無料)は、
左頁の下にあります二次元バーコードより行えます。



例でいいますと、たとえば、A塾という、SEO対策も運用広告施策も特段やっていない小さな塾があったとします。そのA塾が、たまたまホームページに「●●中学のサッカー部に所属していて▲高校に合格した生徒の体験談」を掲載していたとします。そうすると、先ほどの保護者の悩みにぴったりの回答が載っていることになり、A塾が「A塾が番おすめの塾である」とAIに評価される可能性が出てきます。

つまり、よりローカルで、パーソナルで、具体的な情報がホームページ等に記されている塾が、チャットGPTに評価されやすい傾向にあると推測できます。

生成AIが塾の良し悪しを判断する材料は、あくまで「インターネット上に存在するデータ」です。ですので、たとえば、どんなに地元の保護者からの評判がよい塾であっても、その評判が「インターネット上」に存在していなければ、AIからは評価されません。逆に、実際はそれほど評判がよくない塾であつたとしても、インターネット上に存在する情報が「評判の良い塾」と判断されるようなデータが散在していたならば、その塾は、AIにとっては「評価できる塾」となります。ですので、インターネット上でどんな情報を発信しているかがとても大切になります。

る情報」をしっかりと発信しているかどうかを、AIは採点し評価するわけですが、その評価基準は、「人間の目」「人間の心」に寄り添ったものになっています。たとえば、SNSで発信している塾のホームページに書かれていることが致している学習塾は、AIの評価は下がります。なぜでしょう。同じ塾なのに、Aという先生が言っているのとBという先生が言っていることが違う……そういう塾は「よい塾」とは思えませんよね。つまり、「人の視点」に立って考えてみたときに、評価が下がるようなことを行っている塾は、AIからの評価も下がります。逆もしかりです。

Q ChatGPTに評価される学習塾と、学習塾と、何が違いますか？

A GoogleとチャットGPTとは、「検索のされ方」が異なりますよね。たとえば、「中学2年生の息子の1学期末の英語の成績が悪かった。このままでは志望高校に行けるかどうか不安なので、夏期講習から塾に通わせようかな。でも部活も二所懸命やっているから、それも大事にしてあげたい……」そんな保護者がいたら、Googleで検索する場合、「中2夏期講習 部活と両立」といったキーワードを検索窓に打ち込んでサーチします。一方、チャットGPTの場合は文章の「何をプロンプト」といいます。打ちこみます。「現在●●中学に通う2年生の男の子です。▲▲高校への進学を志望しています。英語の成績を上げるために夏期講習に通わせたいのですが、サッカー部のキャプテンを務めているので、部活は休めません。おすめの塾を教えてください」といったように。

Q ChatGPTに評価される学習塾と、学習塾と、何が違いますか？

A これは、大きな違いです。Googleの場合、自然検索であれ、検索広告であれ「キーワード」の「コントロール(購入含め)」が、検索上位に挙がるための力を握ります。一方、チャットGPTの場合、「いかにプライベートな質問の回答になるような情報が書かれているか」が力を握ります。先ほどの

Q わが塾のホームページやランディングページの品質評価を点数などの客観的指標で知ることができますか？

A はい、可能です。それこそは、チャットGPTで調べればさまざまなツールを紹介してくれると思います。また、塾マーケティングアカデミーでも「塾のホームページの無料診断」を行っております。貴塾のホームページと比較したいライバル塾のホームページのURLを教えてください。それとそれ採点結果を比較提示し、改善ポイントをアドバイスさせていただきます。公式LINEにお友達登録いただければ、メニューの問い合わせ頁からお申込みいただけますので、気軽にどうぞ。

(文責: 塾マーケティングアカデミー 主幹 横江史義)

はい、本当です。前述しましたように、「チャットGPT対策」とは、いかに「生成AIから評価される情報」を「インターネット」上で「発信しつづけるか」ということです。このことは、SEO対策でやるべきことと「マイコール」です。SEO対策とは、いかに「Google」のAIロボットから高評価を獲得するかを行うことです。Googleのロボットの評価基準も、

GoogleのSEOアルゴリズム	
1. 被リンクの質	10. レビュー
2. 情報の信頼性	11. サイト多様性
3. フレッシュネス	12. 災害情報
4. ローカルコンテンツ	13. スパムブレイク
5. 重複除去	14. ランクブレイク
6. オリジナルコンテンツ	15. ニューラルマッチング
7. 完全一致ドメイン	16. BURT
8. 削除リクエスト	17. MUM
9. パッセージランキング	

10月17日(金)11時、オンラインセミナー開催 ※参加無料、定員制
タイトル: 広告費は足し算ではなく引き算 —

集客で苦戦している教室がV字回復するために「やめるべき」4つのこと

塾経営者のためのオンライン塾 マーケティングアカデミー

のべ5,000 教室以上の学習塾様の販促、コンサルに携わってきた実績と知見、蓄積された事例、データ、ノウハウを活かし、不偏中立の立場から、学習塾の経営者、教室長のみならずに耳よりな情報や有益なセミナー等をお届けするオンラインアカデミー。入塾手続きは、公式LINE にお友達登録(無料)していただくのみ。気軽に登録ください。

入塾金 0円 月謝 0円

入塾はこちら

